

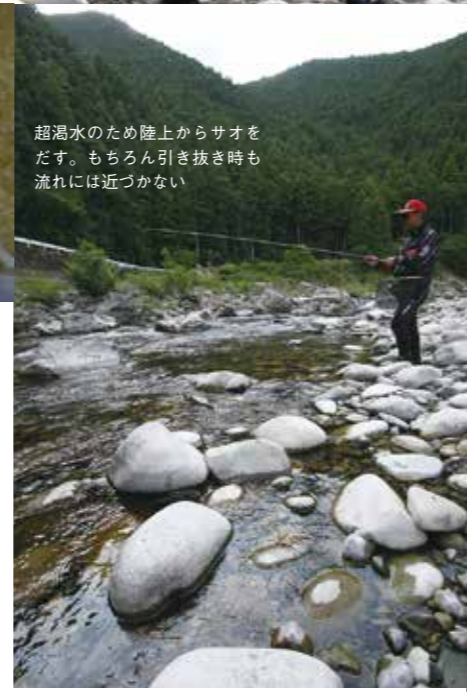
大塔日置川県立自然公園にある本流の赤い釣り橋付近でサオをだしたのは 2013 年 8 月 22 日



超濁水で水温も上昇した午後、追いは悪かったが大瀬の中の大石の間から野アユを引き出した



25cm クラスの良型。9 月に入れば尺に迫る大型も夢ではない



超濁水のため陸上からサオをだす。もちろん引き抜き時も流れには近づかない

# 解禁日から入れ掛かりも夢ではない美しい上流地区

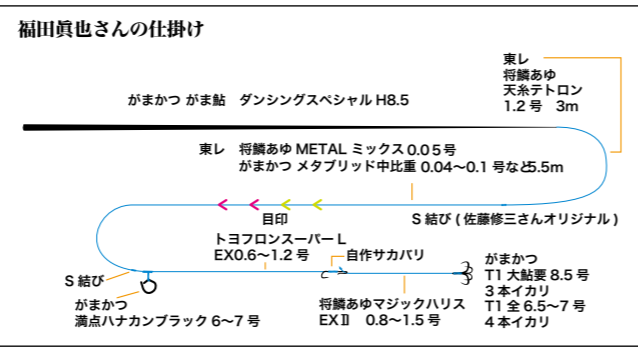
# 日置川 ダム上

合川ダムから上流の本支流は石が大きい溪流相の釣り場が多くなるが、本流をさらに遡ると近露地区は再び河原が開けたやさしい川相となる。バリエーション豊富な釣り場が日置川ダム上の魅力だ

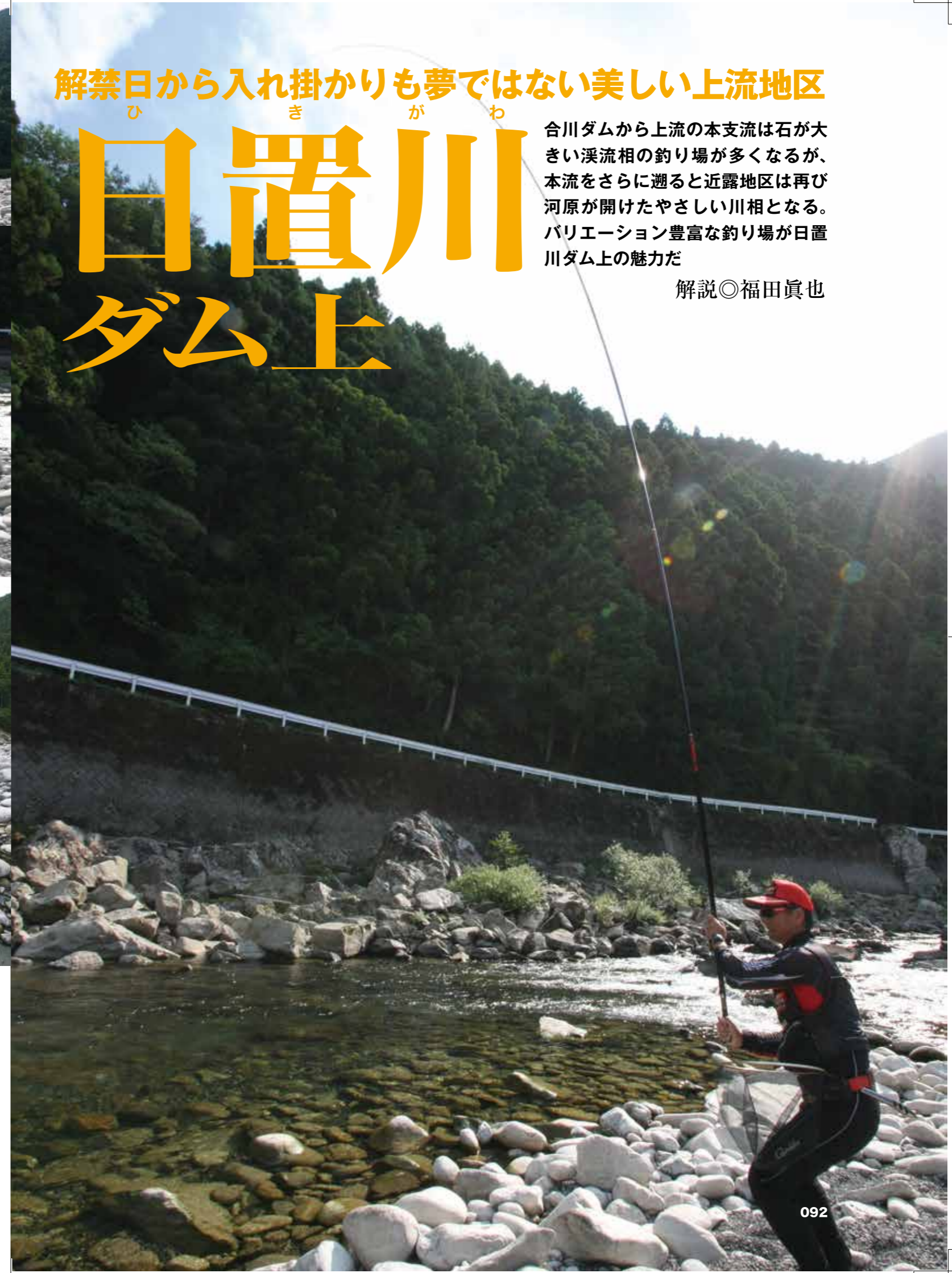
解説◎福田真也

## 水質とサイズは 將軍川が断トツ

「日置川は本流に広い」と思っているのは私ひとりではないはずだ。ダム下流に加えてダム上流の本流筋はもちろん、前ノ川、將軍川、安川と支流も多い。それを考えると入漁料はリーズナブル。私などはお得感でいっぱいになる。支流はそれぞれの河川も水の透明度が高く、とても美しい。当然ながら釣れるアユも非常に美味である。なかでも將軍川が群を抜いて美しく、釣れるアユも一回り大きい。近年、下流域では天然遡上が遅れがちでアユの生育もその分遅くなっているため、特に解禁当初は日置川でもダム上の釣り場が人気を集めるようになった。解禁直前に大雨に見舞われダム下流や他の河川が釣行不可能になった場合でも、支流ならよい釣り場ができたりと、よいことづくめだ。私も解禁日にサオをだせず欲求不満でいたところへ、釣友から日置川ダム上で数釣りできたこと連絡が入り、びっくりしたことがある。次の日、仕事を放つたらかして釣行したの言うまでもない。



ない。おかげで1日遅れだが自分なりの解禁の釣りができて溜飲を下げるのができた。いまや人気絶大のダム上でも特に本流筋上流の近露地区、支流では前ノ川でしっかりと稚魚放流が行なわれている。解禁日には3ヶタ釣りもあるほど、釣り人の期待を裏切らない。タックルはサオを川幅に合わせて7・2〜9mで、心持ち硬めがよいと思う。ラインは複合メタルの0.05〜0.1号、ナイロン、フロロカーボンなら0.2号以上でポイントにオトリを投げ入れるように直送することもある。ハリは早掛けタイプより根掛かりのリスクを少なくするために、オートンクを少なキツネ型のほうがよいと思う。自然と対話しながら美しいアユ河川で遊べたらストレスなど、どこか……。それが日置川ダム上の魅力だ。



- 凡例**
- ① オトリ店
  - ② 駐車スペース
  - ★ 入川口、入川道
  - 📷 撮影場所・方向
  - WC 公衆トイレ
  - GS ガソリンスタンド
  - 📺 コンビニ

至・富田川、滝尻方面  
 平瀬  
 大塔歴史民俗資料館  
 立会橋  
 下流

● 古道歩きの里ちかつゆ



国道371号沿いにある大型ドライブイン。食事からお土産、地元の物産などを販売

● 箸折茶屋



近露王子のすぐ横にある喫茶・食堂・物産販売所。無料の足湯もある

① 民宿中野 (オトリ)



国道371号から県道217号を下流向きに入って、すぐの距離にある民宿。オトリ店も併設。(☎0739-65-0317)



津呂大橋の上流。釣りやすいポイントが多い



ひすいの湯から上流方向。このあたりから国道311号までの区間は河原が広く釣りやすい



栢郷橋の上流側。ここも水が少ないが水量があれば瀬になる



津呂大橋の下流側。絞り込まれた瀬が面白



ひすいの湯から下流方向。変化に富んだポイントが多い



栢郷橋の下流方向。橋の真下で野アユ同士の追いがよく確認できる

① 民宿ちかつゆ (オトリ) ひすいの湯



源泉掛け流しの天然温泉・ひすいの湯の奥に民宿ちかつゆ(☎0739-65-0617)があり、オトリも販売している。ちなみに泉質は炭酸水素泉でヌルヌル、ツルツルのお湯



立会橋の上流には平瀬があり良型が数そう



横山橋の上流側。入川しにくい釣り歩きがおすすめ



立会橋の下流側。写真奥のカーブ付近が面白そう



横山橋下流側は7月に良型が釣れるポイント

- Guide**
- 管轄漁協 日置川漁業協同組合 (☎0739-53-0023)
  - 解禁日 5月26日
  - 入漁料 年券1万円+消費税、日券3000円+消費税。18歳以下は無料
  - 釣況問い合わせ 日置川漁業協同組合
  - 交通 近露地区へは富田川沿いから国道311号で本宮方面へ。大塔日置川県立自然公園周辺は富田川の鮎川新橋を渡り県道219号、合川、前ノ川方面は鮎川新橋から県道221号が近い。將軍川へはダム下の市鹿野橋からでないといけない



落合橋の下流側。トロ場から瀬へと続くポイント



落合橋の上流側。大岩と岩盤の瀬からトロへと続く

● お宿月の家



近露王子のすぐそばにあり古道巡りの人の利用も多い旅館



撮影時は非常に水が少なかった小原橋の上流向き。橋を渡ったところに公営プールがある



小原橋の下流は、このあたりではイチオシのポイント

① 民宿まんまる (オトリ)



栢郷橋を渡ったところにある民宿・オトリ店(☎0739-65-0028)

**1 ちかつゆ 近露 平瀬**

日置川本流のかなり上流にあたる部分。富田川沿いを北上し国道311号を利用すると意外に近い。道の駅あたりから上流の小原橋あたりまで人気ポイントがいくつもある。道の駅から下流にもポイントはあるが川幅が狭く、ブッシュありの渓流相なので釣りにくい。また駐車スペースが非常に少なく、何とか駐車できたとしても過去には車上荒らしの被害があるので注意が必要だ。

タックルも道の駅から上流なら8〜9mザオが使える。ラインはシーズン初期なら複合メタルでOK。盛夏の湯水期は水温が高くなるのでナイロンやフロロカーボンラインを使用し、丁寧に泳がせる釣りが要求される。オトリアユの鼻先を人為的に引くと、すぐにオトリは弱って浮いてしまう。オトリアユを自然に解き放つイメージで釣ることが大切だ。

どの河川にもいえることだが上流域は1カ所から粘らず、テンポよく釣ってポイント移動を心がけたい。河原も川も狭くて釣りにくい、出合えるアユは本当に美しく、そんな苦労を忘れるほどの感激が待っている。



約1km

日置川ダム上エリア③ ←日置川ダム上エリア② ←日置川ダム上エリア①



大塔日置川県立自然公園下。通称キャンプ場前。石が粗く野アユも大きく育つ。ただ過水期は水温が30℃近くになるためオトリの水合わせは、ゆっくり1時間以上かけたい。釣れた野アユもすぐに弱るので注意



通称キャンプ場の吊り橋下流エリアもけっこう広く丸一日釣り歩ける



ミツイシ。ここから鵜の首までが大アユの宝庫。ただし道路から遠くポイントに着くまでが大変だがシーズン中に一度は行ってみたい区間だ



鵜の首はミツイシ同様、ポイントへ下流に行くに苦労する。ここからもう少し下流に行くと合川ダムのバックウォーターになる



約1km

097



⑦ 峯オトリ店 (オトリ)  
上野大橋から少し上流に位置するオトリ店。(☎ 0739-63-0121)



⑦ 江口橋の上流側。ここから50mほど下で安川と合流する



⑧ 本流と安川の合流点。合流部から下流と本流向かいが魅力的。型がよく数釣りも楽しめる。このあたりでイチオシのポイント



⑪ 民宿やまびこ (オトリ)  
上野大橋の北側すぐにある民宿でオトリを販売。喫茶軽食も営業している。(☎ 0739-63-0131)



⑥ 田の原橋の上下流。安川ではこのあたりが最もポピュラーな釣り場。左岸側の橋の下から楽に入川できる



③ 野々垣内の公民館前に吊り橋があり、この上流の瀬から落ち込みにかけてが好ポイント



① 安川に架かる桑原橋の上下流。石が大きく水が美しい。川沿いに道路があり意外と入川しやすい

● 民宿花しょうぶ



乙女の湯の少し下流にある民宿。喫茶・軽食も営業している

☺ 富里温泉乙女の湯



江口橋の下流にある温泉入浴施設。夏期の営業は15～21時(日曜、祝日、お盆期間は13時から)。アルカリ単純泉

日置川ダム上のオトリ店

まんまる ☎ 0739-65-0028  
 民宿ちかつゆ ☎ 0739-65-0617  
 民宿中野 ☎ 0739-65-0317  
 峯オトリ店 ☎ 0739-63-0121  
 民宿やまびこ ☎ 0739-63-0131  
 谷口オトリ店 ☎ 0739-62-0020

近露方面から流れてきた本流と支流の安川が江口橋の下で合流する。安川は水質がよいが近年は冷水病に悩まされ釣果がイマイチふりわかない。ダム上流は放流に頼るしか手だてがないので、一度状況が悪くなると追加放流しないかぎりよくなる。近隣オトリ店に確認してからの入川が望ましい。このエリアは何と云っても本流の大型ねらいがグッド。2013年8月22日のポイント撮影当日も25cmクラスは釣れたが、真の実力はこんなものではない。特に上野大橋から下流は、後期になれば大きく育ったアユがナワバリを争うようになる。なかでも上野大橋下流の通称キャンプ場の吊り橋の下から、合川ダムのバックウォーター1付近までが尺を超える巨アユが育つ場所だ。タックルは急瀬クラス以上のサオが必要となる。ラインは複合メタルであれば引張り強度1kg以上のもので、ナイロン、フロロカーボンであれば0.6号以上を用意したい。ハリは大アユ用8〜9号の3本イカリがベストだろう。このように頑丈なタックルの話を書いておくだけでも、今すぐにも大アユが釣れそうな気分になるので面白い。このエリアは河原の石も大きく足場が悪いので、十分に注意して大アユに挑んでいただきたい。

日置川ダム上エリア③ ←日置川ダム上エリア② ←日置川ダム上エリア①

2 やすかわ 安川、鵜の首

096

# 前ノ川 将軍川

3

日置川のダム上エリアでのイチオシ釣り場は支流の前ノ川だ。釣り人の認知度が高く、ゆえに入川者も多い。解禁日はあちらこちらのポイントから3ヶタ釣りの報告が聞こえてくる。水質もアユのサイズも申し分なく、人気があつて当然の釣り場だ。川幅は広くないのでサオは8mクラス。ラインはナイロンかフロロカーボンでよい。下流から上流向きにオトリを泳がせることを心がけたい。ポイント撮影時は近年にない大濁水で河原が露出しているが、平水であれば河原が狭いポイントが多い。とにかく、いきなり立ち込むと野アユを散らすので注意。むやみに水際を歩き回るのも御法度だ。一方、将軍川はダム上エリアでもっとも狭い川なのでサオは7mもあれば充分。ラインはナイロン、フロロで。渓流相なので釣り歩いて数を稼ぐ必要があるが、この川の水質は突出してよく、良い香り高いアユがそろそろ。合川方面からは道がないので、ダム下の市鹿野橋からアクセスする。



貯水池となっているが日置川本流、前ノ川、将軍川が出会うのが合川地区。本流と前ノ川へ向かう道の分岐点だが将軍川へは行けない



1 西の口橋の上流。前ノ川はこの付近までが友釣りポイント



2 西の口橋の下流は全体的に石が大きく釣り残しやすいポイント



3 前田前はこの周辺の本命ポイント。写真でも分かるように大石が点在しねらいどころが多く放流量も多い



4 宮ノ平は毎年の解禁日に好釣果が出るポイント。道路幅も広く入川しやすい



7 フドノ。ここも右岸側に岩盤や大石があるのでねらってみよう



6 桜の瀬。左岸は玉石、右岸に岩盤や大きい石がある



7 谷口オトリ店 (オトリ) 合川にあるオトリ店でご主人はポイントに非常に詳しい。(☎ 0739-62-0020)



12 コウデンクチ。岩盤に大アユが付く



11 コウデンクチ。岩盤に大アユが付く



14 谷口オトリ店から橋を渡り合川貯水池沿いを進むと徐々にバックウォーターがなくなり最初に前ノ川のおすすめアユポイントになるのが寺の瀬



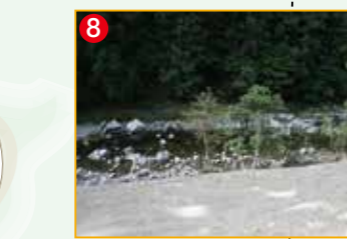
13 谷口オトリ店から橋を渡り合川貯水池沿いを進むと徐々にバックウォーターがなくなり最初に前ノ川のおすすめアユポイントになるのが寺の瀬



10 オウジャの下流にある吊り橋から下流方向。平水時はほとんど河原がない



9 オウジャの下流にある吊り橋から上流方向。大石が点在する



8 オウジャ。手前に整地された部分があるが駐車は不可



17 大瀬小学校跡前。このあたりはわずかだが釣り歩きができる。駐車スペースが広く入川も非常に楽なので水遊び場として人気



●おおとう山遊館 合川から前ノ川を少し上ったところにある宿泊施設で合川ダムのバスフィッシング用レンタルボートで有名。アユ解禁初期のみオトリを置いていることがあるので聞いてみるとよい。(☎ 0739-62-0039)



15 将軍川の泥土橋上流。すぐ下に別荘があり別荘前とも呼ばれる。道路からも大型アユが確認できる